



press release

朝日新聞

朝日新聞社 〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

〈報道関係のみなさま〉

「世界屈指のメゾソプラノ」カサロヴァがリサイタル

東京で15年ぶり 9月にオペラ・アリアなど2公演

株式会社朝日新聞社(代表取締役社長:中村史郎)は、世界屈指のメゾソプラノ歌手ヴェッセリーナ・カサロヴァのリサイタル2公演を9月、東京で開催します。ザルツブルク音楽祭、ウィーン国立歌劇場、バイエルン国立歌劇場などで主要な役を担い、小澤征爾ら巨匠と共演してきたカサロヴァ。東京でのリサイタルは15年ぶりとなります。サントリーホールでは傑作オペラ・アリアを、紀尾井ホールではカサロヴァ本人が選んだ名作歌曲を歌い上げる、趣向の異なる豪華なリサイタルです(詳細はMCS ヤング・アーティストの公式ホームページ<<https://mcsya.org/>>へ)。



©Marco Borggreve

サントリーホールの「傑作オペラ・アリアの午後」では、カサロヴァが得意とするビゼーの歌劇「カルメン」より「ハバネラ」や、サン＝サーンスの歌劇「サムソンとデリラ」より「あなたの声に私の心は開く」などオペラ・アリアをたっぷりお楽しみ頂けます。紀尾井ホールの「名作歌曲の夕べ」ではカサロヴァ本人が歌いたい歌をセレクトし、お届けします(シューベルト、ブラームスなどで調整中)。ピアノはチャールズ・スペンサーです。

「傑作オペラ・アリアの午後」

9月10日(土) 14:00 開演(13:00 開場)

会場: サントリーホール大ホール

チケット(税込み、発売中):SS 席 15,000 円、S 席 13,000 円、A 席 11,000 円、P 席 9,000 円

「名作歌曲の夕べ」

9月14日(水) 19:00 開演(18:15 開場)

会場: 紀尾井ホール

チケット(税込み、発売中):S 席 9,000 円、A 席 7,000 円

※2公演のS席セット券 22,000 円(プログラムブック付き、MCS およびテンポプリモのネット販売のみ)

〈お問い合わせ〉

朝日新聞社 総合プロデュース本部

TEL 03-5540-7761 FAX 03-3248-0939

>

contact



press release

朝日新聞

朝日新聞社 〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

■主催:MCS ヤング・アーティスト、テンポプリモ、朝日新聞社

■協力:ブルガリア・スタラ・ザゴラ国立歌劇場



©Suzanne Schwiertz

【ヴェッセリーナ・カサロヴァ プロフィール】

ブルガリアのスタラ・ザゴラ生まれ。1989年にチューリッヒ歌劇場で2年の契約を結ぶと短期間で人気を集める。1991年ザルツブルク音楽祭にデビュー。同年の秋にはウィーン国立歌劇場にデビューし高い評価を受けた。コヴェント・ガーデン、バルセロナ・リセウ大劇場、チューリッヒ歌劇場、ベルリン・ドイツ・オペラ、バイエルン国立歌劇場、パリ国立オペラ、シカゴ・リリック・オペラ、ウィーン国立歌劇場、フィレンツェ五月音楽祭、ペーザロ・ロッシェニ音楽祭などに出演。ニコラウス・アーノンクール、サー・コリン・デイヴィス、小澤征爾、セミヨン・ビシュコフ、ダニエル・バレンボイム、リッカルド・ムーティ、アルベルト・ゼッダ、フランツ・ウェルザー＝メスト、サー・ロジャー・ノリントン、ヴォルフガング・サヴァリッシュ、アイヴァー・ボルトン、フリードリヒ・ハイダーなどの指揮者と共演している。RCA/ソニーより数多くのCDを録音し、数々の賞を受賞。

>

contact

〈お問い合わせ〉

朝日新聞社 総合プロデュース本部

TEL 03-5540-7761 FAX 03-3248-0939